

競輪補助事業紹介①

補助事業番号 2022M-038
補助事業名 2022年度 福祉機器の整備 補助事業
補助事業者名 社会福祉法人 緑水会

1 補助事業の概要

機械技術を活用した福祉機器の振興（福祉機器に整備：特殊浴槽）

【福祉機器の整備内容】（特殊浴槽 一式 株式会社アマノ）

- ① 特殊浴槽（マリンコートⅡ）：SB7000RC 2台 ※ダブルアクション
- ② フラット担架：SB7300N 2台
- ③ 電動コンパクトストレッチャー 2台
- ④ その他 ※運送費・取付け費

【補助対象経費総額】 9,900,000円 【補助金交付額】 7,425,000円 （補助率 3/4）

介助者に優しいWアクション機構



Wアクション機構は、浴槽が上昇し、担架が下降。

介助者にストレスを感じさせない、自然な姿勢を保てるような浴槽高さ93cmを実現しました。

使いやすさを追求したフラット担架

搬送用ストレッチャーからの移乗



一般的な搬送用ストレッチャーであればピッタリと横付け可能。

入浴中の介助も楽々



担架面を車いすの座面の高さまで下げることができます。

安全管理機能

離せば止まる非保持型スイッチ



万一の場合、スイッチから指を離せば瞬時に浴槽が停止します。介助者が浴槽から離れている状態では浴槽は昇降しません。

安心の全温度管理システム



「お風呂」「湯はり」「たし湯」「シャワー」の温度を管理。異常があった場合は、情報表示画面や音声アナウンス等でお知らせします。やけどの恐れがある高温異常の場合は、給湯を停止して未然にやけどを防ぎます。温度調整はシャワーまで全て簡単に操作が行えます。

停電時下降スイッチ



不意の停電時にもスイッチ1つで浴槽が下降します。非常時にも安心です。

便利機能

多彩な音声ガイダンス機能と情報表示画面



「あれ？」「どうして？」操作に不安があった時、進化したガイダンス機能が音声と文字でしっかりとサポート。

新機能：情報表示画面を採用



浴槽の使用状況をはじめ、衛生管理まで積極的な管理が可能になります。

表示内容・設定内容例

- シャワーが熱すぎます。高温異常のため停止します。
- 電動バルブの動作不良が疑われます。電源を入れなおしても解消されない場合は修理を依頼してください。
- 異常記録表示
- 薬液注入時間設定
- 洗浄時間お知らせ など

枕・頭の位置調整



小柄な方から長身の方まで、枕の位置を調整できます。

ゆとりある介助動線



介助者と入浴者の距離はいつも一定。

入浴者といつも一緒だから安心。

足元を気にすることなく自然な歩行姿勢で、担架を浴槽へスライドすることができます。ストレッチャー越しに浴槽昇降動作や湯温確認を行う必要もありません。担架は条件が揃わないとスライドできない安全設計です。

【実施の意義】

- ・ダブルアクション浴槽（浴槽の上昇と同時に担架が下降：浴槽高93cm）を導入したことで、職員の介護負担軽減が図られる。
- ・ストレッチャーが大きくなった事で体の大きな利用者が安全に入浴できる。
- ・機械浴槽の故障によるトラブルが回避され、安全な入浴が提供できる。

2 予想される事業実施効果

- ・新機種導入を職員採用時のアピールすることで、新規職員採用に繋がる
 - ・職員の介護負担軽減（腰痛緩和）から離職者減少に繋がる。
 - ・補助による経営面の安定から低所得者対策（社会福祉減免）が継続できる。
 - ・社会資源として地域の方に機械浴槽を積極的に活用していただき地域貢献に繋げる。
- ※コロナ感染収束後に、地域に向けて上記特殊浴槽を紹介し利用を促していく。

3 桜原苑だより (紹介ページ)

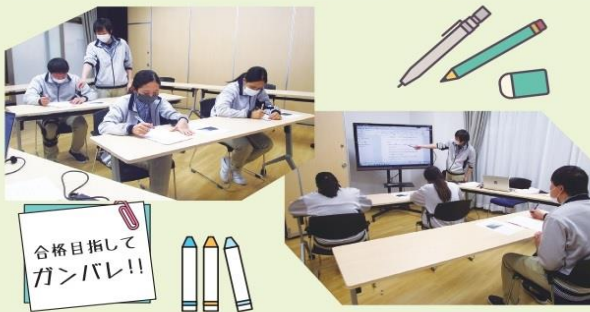
介護福祉士勉強会

毎年一月に、介護福祉士国家試験が行われます。介護福祉士試験を受験するには、三年以上の実務経験と介護福祉士実務者研修という四百五十時間の研修を修了する必要があるのですが、今年は三名の職員が受験資格を得て、受験を予定しています。試験を受験する職員の合格をサポートするため、毎年中堅の介護福祉士の職員が中心となって、勤務終了後に勉強会を開催しています。

桜原苑では、インドネシアから介護技能実習生と特定技能資格による介護職員を受け入れているのですが、今年度はこのうち二名の特定技能の職員が試験にチャレンジすることになりました。日常での会話にはほとんど困らない日本語能力がありますが、専門用語の多い介護福祉士試験の勉強には二人とも悪戦苦闘しているよ

うです。勉強会では問題文にふりがなを付けたたり、分からない用語があれば単語の意味からひとつずつ説明するなど、教える側もこれまでの勉強会とは違った苦労があるようです。試験まであと少し、全員合格目指して頑張り！

(広報委員 T・H)



特殊浴槽を新調しました

この度、公益財団法人JKAより競輪補助金の交付を受け、下記特殊浴槽や付随器具を導入致しました。

- ・特殊浴槽(マリンコートリモニ台株式会社アマノ)
- ・フラット担架(ニ台)
- ・電動コンバクトストレッチャー(二台)

「ストレッチャーが大きく、介助しやすい」「シャワーの設置個所が多く使いやすい」「音声ガイドダンスがあるので分かり易い」

「浴槽が大きくなり、高さも九十センチメートルと、介護が楽になった」など、介護現場も歓喜しております。今後、地域の方にもご利用いただきたいと考えております。

以上、ここに導入完了のご報告を申し上げますとともに、公益財団法人JKAをはじめ、ご協力を賜りました関係者の皆様に感謝を申し上げます。



4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 社会福祉法人 緑水会（フリシャカイクシホウジン リョクスイカイ）

住所： 〒190-0214（半角）

東京都西多摩郡檜原村5650番地8

代表者： 役職名 理事長 岡部義和（オカベ ヨシカズ）

担当部署： 特別養護老人ホーム 檜原苑

（トクベツヨウゴロウジンホームヒノハラエン）

担当者名： 役職名 施設長 渡邊 昇（ワタナベ ノボル）

電話番号： 042-598-0333

F A X： 042-598-0334

E-mail： soumu@hinoharaen.jp

U R L： <http://www.hinoharaen.jp/>